



セッションの使用方法についての
わかりやすい説明

課金セッション-概要

- Web アクセス中の 15 分間のユーザーアクティビティ
- 利用されるアプリケーションに基づいた 3 層のセッション
- ユーザーは、15 分間のアクティビティごとに 1 つのセッションのみを消費します。
- 消費されたセッションは、相互作用した最高層に等しい
- 顧客は、各層で予想されるセッション数を購入する必要があります

請求可能なセッション-定義

次のいずれかが発生すると、セッションが開始されます:

- 顧客がブラウザーを介して顧客ポータル、コミュニティ、フィードバック、またはポリシー自動化 URL にアクセスする

- 顧客がシンジケートウィジェットでホストされていないページにアクセスし、そのウィジェットと対話する
- カスタム/拡張ウィジェットがヒットしたカスタマーポータルコントローラー
- *Startinteraction* オペレーションは KB API を介して呼び出されます
- 不明なユーザーエージェントのスパイダーがサイトをクロールし、まだ SEC_SPIDER_USER_AGENT 構成設定に追加されていない
 - 詳細はこちら : https://cx-jp.custhelp.com/app/answers/detail/a_id/7630/kw/7630

セッションは次の場合に終了します:

- 顧客は、セッションに関連付けられているすべてのブラウザインスタンスを閉じます
- セッションの有効期限が切れます。(15分間隔)

課金セッションの例

セッション例:

5分間のユーザ訪問

- 結果: 請求可能な単一のセッション

80%以上のセッションは5分以内です。



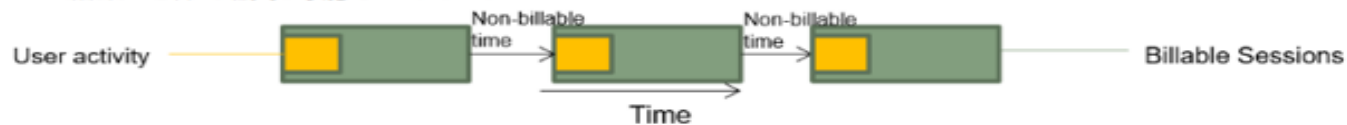
中断のない活動の20分間のユーザ訪問
(1分に1クリック)

- 結果: 請求可能なセッションが2回



開始時、途中、終了時に40分間のユーザーの訪問
(0分、20分、40分の訪問)

- 結果: 3件の請求可能なセッション



ライセンスとコンプライアンス

セッションの測定

- アクションキャプチャサービス（ACS）は、個々のセッション中にどのアプリケーションが利用されているかを追跡します
- ACS データは CSI で利用可能

レポートセッション

- CSI ダッシュボードを使用して、消費された Tier1、Tier2、および Tier3 セッションの数と、各セッション内で発生したアクションを表示できます。

顧客アクセスと役割

- あらゆる投資と同様に、顧客はダッシュボードにログインして、サイト上のセッションの使用状況を監視する必要があります。
- 顧客は、ログインしてライセンスコンプライアンスダッシュボードを表示できます。
 - <https://cx-jp.custhelp.com>
 - > マイサイトツール > ライセンス・コンプライアンス・ダッシュボード

**これは 2019 年初頭に Oracle Cloud Portal に移行し、タイムラインの発表が行われます。日付けについては CSM へご連絡ください。

疑わしい異常な活動が見られますか？

- アクティビティは短いスパイクか、一般的な全体的な毎日の増加ですか？
- サイトで何かの変更され、観察された動作が発生したかどうかを判断するために、ディスカッションを開始する必要があります。
 - カスタマーポータルへのデプロイ
 - 新しいカスタマイズ/変更されたウィジェット
 - 新しい統合
 - 不明な user_agent のスパイダーがサイトをクロールし、SEC_SPIDER_USER_AGENT 構成設定に追加されていません
- 詳しくはこちら: https://cx-jp.custhelp.com/app/answers/detail/a_id/7630/kw/7630

テクニカルサポート

- まず最初に判断する必要があります:
 - サイトで何か変更がありましたか？
- 不明なスパイダーuser_agentsからのスパイダーセッションを防止するために、SEC_SPIDER_USER_AGENT構成設定を管理していますか？これらすべての項目を調査し、セッションカウントに異常があると思われる場合:
 - テクニカルサポートが問題を調査するには、お問い合わせ（SR）を提出する必要があります
 - サイトでの疑わしい（誤った）アクティビティを確認したときに、さらに不正確なレポートを防ぐためにIP範囲をブロックできます
 - **タイミングが重要**– 30日間のクリックストリームデータのみがレビューに利用可能
- **問題が発生してから30日を超えて問題を報告された場合、テクニカルサポートで対応できないことにご注意ください。**